



日本では直接目にすることが少ないキンバリー・クラーク社ですが、本社のあるアメリカ合衆国以外にも世界中に工場をもち、ビジネスを展開しています。そのため、キムワイプの箱も英語、フランス語、スペイン語の3言語で表記されています。

国際版のキムワイプは、日本版よりも柔らかできめの細かい紙質ですが、拭き取った後に繊維や塵が残りにくい点は同様です。

